須賀川岩瀬米飯官能鑑定士養成講座開催

コンクール開催に向けて

7月4日㈮、5日㈯、須賀川市民交流センターtetteで、米飯官能鑑定士養成講座を開講しました。

講座にはJA夢みなみや須賀川市、鏡石町、天栄村から55名が参加し、美味しいお米の炊き方やお米の品質評価などについて学びました。

本講座は、炊飯方法や品種・品質の見分け方など専門性の高い知識を習得し、日常生活等でお米の楽しみ方を発信してもらうとともに、来年、須賀川市文化センターで開催される「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」in須賀川岩瀬においての審査員及び、スタッフ等の育成を図ることを目的としています。

なお、11月16日㈰には来年開催の本大会に向けたプレ大会を須賀川市民交流センターtetteで開催します。

説明を受けるヘルスメイトの皆さん

米・食味分析鑑定コンクール国際大会とは？

『米・食味分析鑑定コンクール：国際大会』とは、新米の味を競うため、米・食味鑑定士協会が主催で1998年から開催している国内外最大のお米のコンクールです。

コンクールを通じて『良質な米作り』に日々精進する生産者や生産団体を支援することを目的としています。

実行委員会が知事表敬訪問

「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」in 須賀川岩瀬実行委員会は7月3日㈭、知事表敬訪問のため県庁を訪れました。

令和8年に、「米・食味分析鑑定コンクール国際大会 in 須賀川岩瀬」を開催するのに先駆け、本年、11月16日㈰に須賀川市民交流センターtetteにおいて、「プレ大会」の開催が決定したことを報告するとともに、県の支援についてお願いしました。

佐藤宏隆県副知事（中央）と実行委員の皆さん

町教職員研修会を開催

相手に伝わる話し方学ぶ

町教育委員会では、児童・生徒に伝える力とコミュニケーション力の向上を目的として、教職員を対象に7月4日㈮に、町健康福祉センターで研修会を開催しました。

講師には、福島テレビの人気アナウンサーでもある郡山支社次長の浜中順子氏をお迎えし、「浜ちゃん流伝える力の鍛え方」と題し、児童・生徒に伝わる話し方のコツなどについてお話いただきました。

話し方などについて話す浜中さん

叙勲を受章した小林さん（左から2人目）

元鏡石町消防団長の小林さん

瑞宝単光章を受章

春の叙勲で瑞宝単光章を受章した元・町消防団長の小林勇雄さん（本町在住）への叙勲伝達式が7月11日㈮、町役場で行われ、県中地方振興局の貝羽敦司局長から勲記と勲章が伝達されました。

小林さんは、昭和49年に町消防団に入団し、分団長、副団長を歴任し、平成24年12月から6年間団長を務め、約35年間に渡り町消防活動に尽力されました。

あやめを堪能するあやめウォーク参加者

鏡石あやめ祭り

満開のあやめを楽しんで

6月22日㈰、約70種類、4万株のあやめが咲き誇る鳥見山公園において、あやめ祭りが開催され約2,100人が来場しました。来場者は、マルシェや体験型レクリエーション、音楽ライブなどを楽しみました。

また、同時開催された「あやめ健幸ウォーク」には約140人が参加し、鳥見山公園のあやめや田んぼアートを堪能しながら町内のコースを周りました。

多くの来場者で賑わうキッチンカー

大盛況！納涼まつり

田んぼアートと夏の催し

田んぼアート実行委員会は7月13日㈰、グリーンロードにおいてかがみいし田んぼアート納涼まつりを開催しました。

当日は、暑い中2,300人を超える人たちが訪れ、キッチンカーでの買い物やイワナのつかみ取りなどの催しを楽しみました。また、田んぼアート観賞も好評で、多くの方々が見頃を迎えた絵柄を眺めていました。

メッセージ伝達を受ける木賊町長

社会を明るくする運動

理解と協力呼びかける

須賀川地区保護司会鏡石方部会会員らは、第75回社会を明るくする運動の広報活動として7月1日㈫、町内の教育施設で啓発グッズの配布を行いました。

広報活動終了後は、町健康福祉センターにおいて、池田克彦福島保護観察所主席保護観察官より内閣総理大臣、福島県知事のメッセージが木賊町長に伝達され、その後、鏡石駅前や町内商業施設等で街頭啓発を行いました。